TOPICS 消防 FUJIGOKO

令和７年７月28日発行
第24号

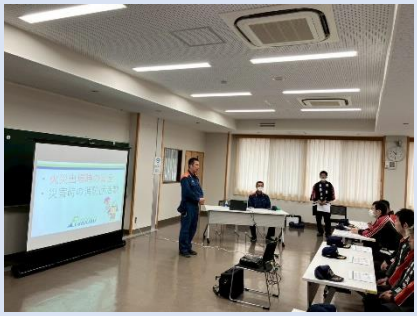
富士五湖消防本部管理課　〒403-8599 山梨県富士吉田市松山5-10-13 TEL0555-22-0119(代表)
ホームページ:http://www.mfi.or.jp/fg-kanrika/

【各種行事】

★５月２３日　ふじざくら支援学校救命講習

河口湖消防署の職員の指導のもと救命講習を実施しました。
大勢の方々に参加していただき有意義な講習会となりました。

★５月２４日　西桂町消防団防災指導



富士吉田消防署西桂分遣所職員による防災指導を実施しました。
消防と消防団との間で共通認識を持つことが、災害時の連携活動に繋がります。

★５月２５日　第４５回スポニチ山中湖ロードレース 消防警備

富士吉田消防署東部出張所の職員が第 45 回スポニチ山中湖ロードレースの消防警備を行いました。無事に終了することができました。

☆５月２５日　富士吉田市ポンプ操法大会

晴天のもとポンプ操法大会が開催されました。
日頃の練習の成果を発揮し、頑張っていただきました。

☆５月２７日　富士五湖消防本部受援訓練（座学）

警防課により、富士五湖消防本部受援体制の勉強会を開催しました。
当本部では、年間を通し大規模災害を想定した訓練を実施しています。

☆５月２８日　富士保育園救急入門講習

富士吉田消防署の職員の指導のもと救急入門講習を実施しました。
乳幼児の観察方法及び心肺蘇生法等を学んでいただきました。

☆５月２９日　富士見台中学校救命講習

富士吉田消防署及び西桂分遣所職員の指導のもと救命講習を実施しました。
教職員及び生徒のみなさんが受講され、救命を身近に感じていただきました。

☆５月３０日　全国消防長会総会

全国消防長会総会が広島国際会議場で開催されました。
当本部からは、消防長が出席しました。

☆６月１日　第２１回Ｍｔ．富士ヒルクライム警備

第 21 回 Mt. 富士ヒルクライムの救急警備を実施しました。
天候に恵まれ、多くの人が参加されていました。

☆６月２日　救助技術訓練の富士吉田消防署長査閲

第 52 回山梨県消防救助技術大会に富士吉田消防署から出場予定の引揚救助、はしご登はん、ほふく救出、ロープ応用登はん、ロープブリッジ渡過の隊員たちが訓練成果を消防署長に行いました。

☆６月４日　第５０回山中湖村長寿会スポーツ大会警備

富士吉田消防署 東部出張所隊員が救急車で警備にあたりました。
日頃からの運動の必要性を再認識させられました。

☆６月５日　小立小学校救急入門講習

河口湖消防署職員により救急入門講習をおこないました。
教職員のみなさんが受講され、ＡＥＤや胸骨圧迫法について再度確認していただきました。

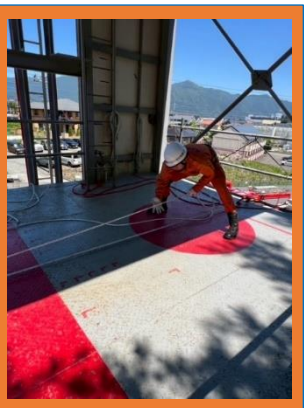
☆６月５日　内野保育所救急入門講習

富士吉田消防署東部出張所職員により救急入門講習を実施しました。
保育士のみなさんが受講され、乳幼児の心肺蘇生法を中心に学んでいただきました。

☆６月５日　富士五湖危険物安全協会総会

富士五湖危険物安全協会総会が当消防本部３階大会議室で開催されました。
理事および会員の方々が令和６年度の事業報告、決算報告、監査報告を行い、令和７年度の事業計画案、予算案などについて協議されました。

☆６月５日　救助技術訓練の河口湖消防署長査閲



第 52 回山梨県消防救助技術大会に河口湖消防署から出場予定のはしご登はん、ロープブリッジ救出、障害突破の署長査閲を行いました。

☆６月６日　富士五湖消防本部救助技術訓練成果発表会

晴天のもと、救助技術訓練成果発表会を実施しました。
多くの来賓の方々が出席され、本番さながら緊張感のある発表会となりました。

☆６月６日　勝山小学校救急入門講習

河口湖消防署の職員の指導のもと救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学んでいただきました。

☆６月８日　富士吉田バプテスト教会 消防署見学

富士吉田消防署の署見学に来られました。
やはり子供たちは、庁舎より消防車両に興味があるようです。

☆６月８日　松山自主防災会救急入門講習

自主防災会による救急入門講習を実施しました。
多くの方々が熱心に受講され実りのある講習会となりました。

☆６月９日　豊茂小学校救急入門講習

河口湖消防署上九一色分遣所職員により救急入門講習をおこないました。
教職員のみなさんが受講され、ＡＥＤや胸骨圧迫法について学んでいただきました。

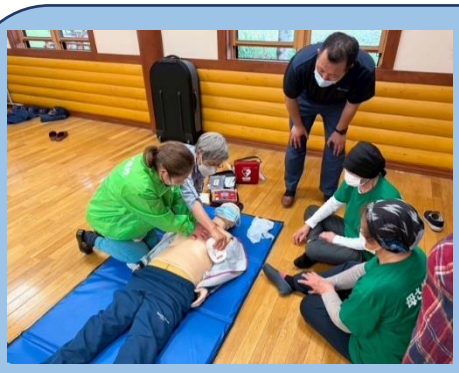
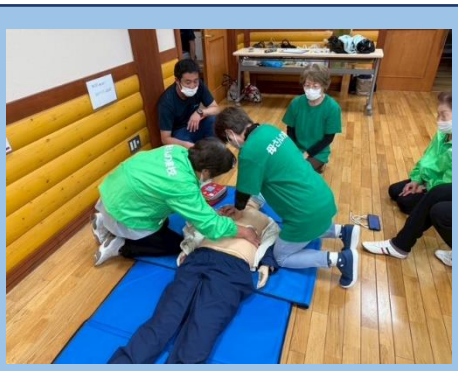
☆６月９日　山中湖村環境デー イベント参加

山中湖きらら交流プラザのイベントに富士吉田消防署東部出張所の職員が参加しました。
水消火器とダミーを使用し体験していただきました。

☆６月９日　西桂小学校救急入門講習

富士吉田消防署西桂分遣所職員による救急入門講習を実施しました。
熱心に受講され、積極的に講習会に参加していただきました。

☆６月１０日　ＮＰＯ法人 お母さんの楽校

富士吉田消防署による救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学んでいただきました。

☆６月１０日　ケイテック救急入門講習

河口湖消防署による救急入門講習を実施しました。
呼びかけ反応の確認からＡＥＤ使用までの流れを学んでいただきました。

☆６月１０日　第５２回 山梨県消防救助技術大会

山梨県消防学校にて山梨県大会が実施され、全ての種目（７種目）で検討しました。
２種目（引揚救助・障害突破）で１位となり、関東指導会出場が決定しました。

☆６月１０日　山梨県消防学校に「みらいちゃん出没」

☆６月１１日　移動タンク貯蔵所検査

危険物安全週間中に、富士五湖消防本部及び東部出張所にて移動タンク貯蔵所検査を実施しました。悪天候にも関わらず、多くの事業所から車両の検査にお越しいただきました。

☆６月１３日　職員委員会

令和７年度職員採用試験について委員会が開催されました。
西桂町、富士河口湖町の委員の方々も出席されました。

☆６月１３日　西桂保育所救急入門講習

保育士の方々を対象に救急入門講習を実施しました。乳幼児の観察方法及び心肺蘇生法等を学んでいただきました。

☆６月１７日　表彰式（消防長表彰）

２事案（火災事案及び水難救助事案）の功労があった６名の個人に対し消防長表彰を行いました。
皆様の勇気ある迅速な行動に敬意を表します。

☆６月１７・１８日　富士吉田市消防団普通救命講習

下吉田第２小学校にて普通救命講習を実施しました。
地元消防団の皆さんに熱心に受講していただきました。

☆６月１８日　月江寺幼稚園署見学

月江寺幼稚園の園児が富士吉田消防署に見学に訪れました。
元気いっぱいで、職員も元気を分けてもらいました。

☆６月１９日　忍野中学校救急入門講習

忍野中学校にて救急入門講習を実施しました。
教職員の皆さんが受講され、心肺蘇生法等を再確認していただきました。

☆６月１９日　河口湖消防署救急隊長試験

河口湖消防署で救急隊長試験を行いました。
指導救命士立会いのもと試験が実施されています。

☆６月１９日　富士吉田消防署資機材破壊デモ訓練

吉田消防署で破壊訓練を実施しました。
日々進化する資機材を、車両を破壊し体感しました。

☆６月２０日　東富士五湖道路籠坂トンネル消防設備等

御殿場・小山消防と富士五湖消防合同で、籠坂トンネルの視察を行いました。
火災が発生した場合等に備え、設備を知り計画を立てておくことが重要となります。

☆６月２３日　ＣＡＴＶ富士五湖での広報活動

毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖のご協力のもと、お知らせします。
毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分、10ch にてミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）という番組で放映します。是非ご覧ください。

☆６月２４日　忍野小学校救急入門講習

忍野小学校にて救急入門講習を実施しました。
教職員及び保護者を対象に、心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学びました。

☆６月２４日　河口湖署勤務員及び水難救助隊合同訓練

４つの湖を管轄する河口湖消防署と水難救助隊で合同訓練を実施しました。
定期に連携訓練を実施することが実事案の活動に繋がります。

☆６月２６日　富士急ハイランド警防計画調査

富士吉田消防署にて警防計画調査を実施しました。
緊急車両の直近部署、従業員との連携が有事の際の活動に役立ちます。

☆６月２６日　山梨県高速道路連絡協議会

市川三郷町生涯学習センターで山梨県高速道路連絡協議会が開催されました。
当本部消防長が出席しました。

☆６月２６日　山中湖村消防団訓練指導

東部出張所職員による山中湖村消防団訓練指導を実施しました。
仕事を早く切り上げてからの消防団の方々の参加に敬服致します。

☆６月２６・２７日　令和７年度 第１回甲種防火管理者講習会

甲種防火管理者講習会を２日間開催しました。受講者数３９名に対しまして、火災等による被害を防止するため、防火管理上必要な知識を学んでいただきました。

☆６月２７日　下吉田中学校救急入門講習

下吉田中学校にて救急入門講習を実施しました。
心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学んでいただきました。

☆６月２７日　富士五湖観光連盟総会

富士五湖観光連盟総会が開催されました。
当消防本部から消防長が出席しました。

☆６月２９日　西桂町消防団中継訓練

西桂分遣所職員の指導のもと、中継訓練を実施しました。
西桂町消防団の皆さんに参加していただき、有意義な訓練となりました。

☆６月３０日　富士山開山前夜祭

富士山開山前夜祭に消防長及び次長兼吉田署長が出席し、金鳥居公園から北口本宮富士浅間神社まで
今シーズンの富士山における安全を祈願しパレードに参加しました。

☆７月１日　合同症例検討会

富士山スバルラインにおける多重事故事案の検討会を実施しました。山梨県立中央病院
及び管内二次病院の医師の方々に多数ご出席いただき、有意義な検討会となりました。

☆７月１日　忍野幼稚園救急入門講習

幼稚園の保育士さんを対象に救急入門講習を実施しました。
乳幼児の心肺蘇生法等を学んでいただきました。

☆７月２日　吉田西小学校救急入門講習

富士吉田消防署の職員の指導のもと、吉田西小学校にて救急入門講習を実施しました。
教員・保護者の方々を対象に、心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学んでいただきました。

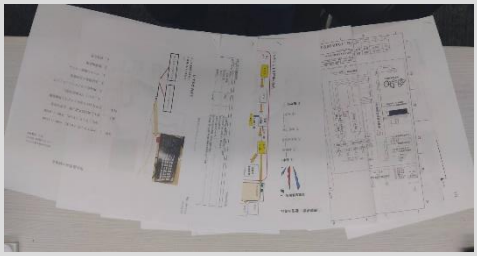
☆７月２日　富士レークホテル消火訓練

河口湖消防署の指導のもと、富士レークホテルにて、消火訓練を実施しました。
実火災における初期消火の大切さを学んでいただきました。

☆７月２日　大嵐小学校救急入門講習

大嵐小学校にて、救急入門講習を実施しました。
教職員及び保護者を対象に、心肺蘇生法及びＡＥＤの使用方法を学びました。

☆７月２・３日　富士通ゼネラル指令課員向け勉強会



株式会社富士通ゼネラルから、指令センターコンピューターシステムの説明及び
不具合が発生した時の対処方法を学びました。

☆７月３・４日　交通救助対応勉強会

吉田署及び河口湖署の職員が、車両の構造・破壊器具の座学を行い、
実際に車両を破壊しての資機材取扱い訓練を実施しました。

☆７月７日　富士五湖消防本部受援訓練

富士北麓地区を震源とした地震（震度７）を想定しての受援訓練を実施しました。
本部、吉田署及び河口湖署が連携して受援体制（緊急消防援助隊の受け入れ等）を確認しました。

☆７月８日　富士吉田市教育委員会庁舎視察

富士吉田市内の教頭先生による庁舎視察を実施しました。
富士五湖消防本部の説明を行い、庁舎見学をしていただきました。

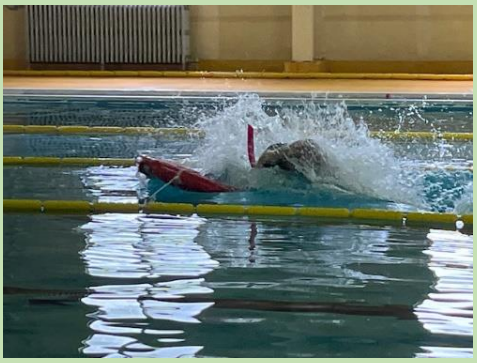
☆７月９日　道の駅ふじよしだ安全祈願祭・竣工式

道の駅ふじよしだの竣工式が盛大に挙行されました。
当本部からは消防長が出席し安全を祈願しました。

☆７月１０日　山中湖水上事故救助訓練

山中湖にて水上事故訓練を実施しました。当本部から東部出張所、水難救助隊の職員が参加し、
山中湖観光協会の方々と合同で要救助者の救出を行いました。

☆７月１１日　水上の部消防長査閲

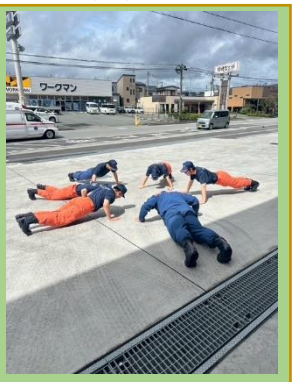


関東指導会に出場する水上の部２種目（複合検索・溺者救助）の消防長査閲を行いました。
大会に向け調整は順調で、本番で実力を発揮できるよう期待しています。

☆７月１５日　富士山山小屋検査

山小屋の消防設備検査を実施しました。
多くの登山客が宿泊するため、設備を維持していくことが安全に繋がります。

☆７月１６、１７，１８日　初任科現地研修（富士吉田消防署）



消防学校初任科派遣職員４名が富士吉田消防署で現地研修を実施しました。
救助資機材の取扱いや救助訓練を先輩方に指導してもらいました。

☆７月１７日　出発式（消防救助技術関東地区指導会）

陸上の部（引揚救助、障害突破）、水上の部（複合検索、溺者救助）の出発式をおこないました。
神奈川県厚木市で、練習の成果が発揮できるよう４種目とも頑張って下さい。

☆７月１８日　定期普通救命講習会（７月）

救急課の指導のもと、７月定期普通救命講習会を実施しました。
心肺蘇生法、ＡＥＤ、応急手当等を学んでいただきました。

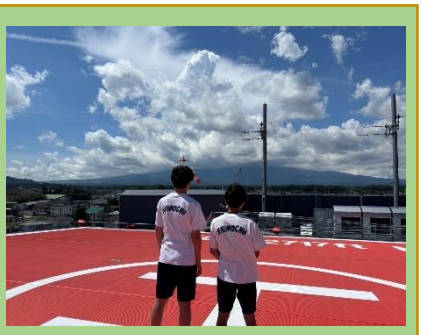
☆７月１８日　消防救助技術関東地区指導会（神奈川県）

陸上の部（引揚救助、障害突破）、水上の部（複合検索、溺者救助）の計４種目で関東大会に出場しました。
全国大会術出場は叶いませんでしたが、複合検索で入賞することができました。

☆７月１８日　FMふじやまで広報活動

FMふじやま様での広報活動。水難救助・山岳救助について警防課宮下怜消防司令補がお話ししました。
毎月第3金曜日の13時10分から13時30分頃に放送となります。（当消防本部管内で災害等があった場合を除く）是非、お聞きください。

☆７月２２～２５日　富士吉田消防署職場体験（中学生）



富士吉田消防署に富士吉田市内の中学生が職場体験に来署しました。
消防という職業に興味を持ち、将来一緒に働けることを期待しています。

☆７月２３日　シチズン時計マニュファクチャリング㈱河口湖富士工場普通救命講習

富士吉田消防署の指導のもと、普通救命講習会を実施しました。
心肺蘇生法、ＡＥＤ、応急手当等を学んでいただきました。

☆７月２３日　ＣＡＴＶ富士五湖での広報活動

ＣＡＴＶ富士五湖で広報活動を行いました。
毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分、10ch にてミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）という番組で放映します。是非ご覧ください。

☆７月２４日　富士河口湖町ジュニア防災会職場見学

ジュニア防災会の子供たちが職場見学に来署しました。
屋上のヘリポートや指令センター消防車両等を見学していただきました。

【富士五湖消防本部からのお願い】

【病院等の問い合わせについて】

ミライちゃんからのお願い

富士五湖消防本部公式
マスコットキャラクター
『ミライちゃん』

緊急的な搬送が必要と判断した場合に
救急車を要請するときは

119

休日・夜間に病院をお探しのときは（富士北麓地域）
富士五湖消防本部（音声ガイダンス）

23-4444

急な病気やけがで病院に行くか迷ったときは
救急安心センターやまなし（救急電話相談）

#7119

119番は緊急時のみです

病院の問い合わせ・相談
などはお控えください

FUJIGOKO

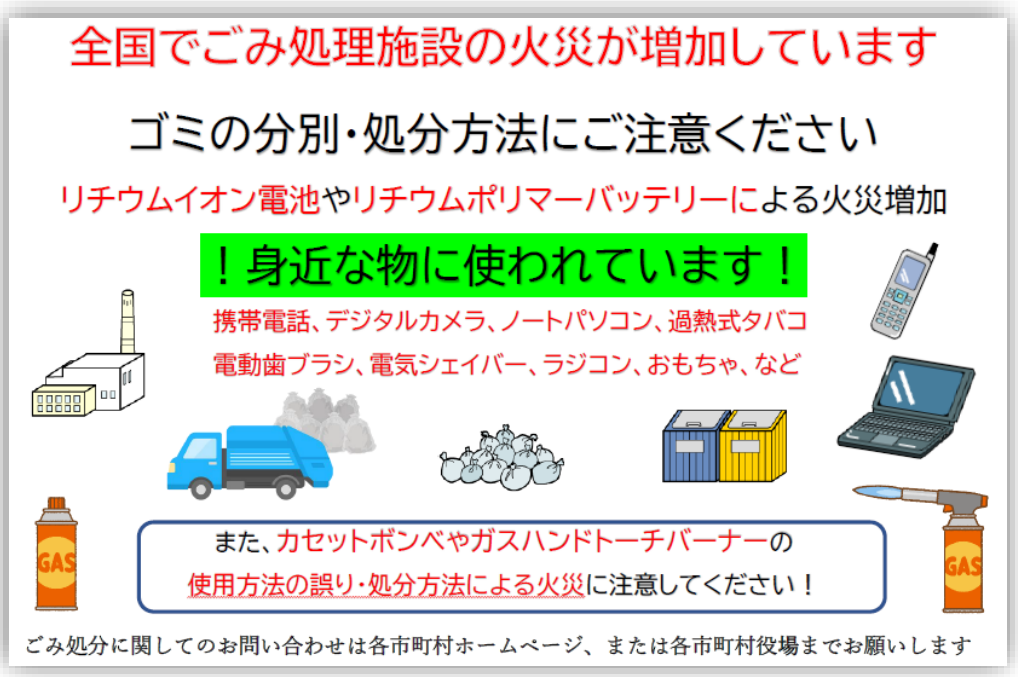
【熱中症にご注意を】

周囲の人にも気配りを

熱中症の予防

水分補給と暑さ対策を心掛けましょう！

【ゴミの分別について】



【救急車のコンビニ等利用について】

FUJIGOKO

救急隊のコンビニ等利用について

～救急隊員の飲食物購入に、ご理解、ご協力を心よりお願いいたします～

運用開始：令和4年8月25日

利用店舗：病院内売店、コンビニエンスストア等

救急件数の増加に伴い、救急隊が消防署に帰れなく、食事や水分補給をするのが難しい状況が多くなってきました。

このようなことから、救急要請という地域住民の皆さまのニーズに迅速、適切に対応し救急活動の質を維持するため、連続出場中の救急隊が、病院内売店、コンビニエンスストア、自動販売機等を利用させていただく事にご理解をお願いいたします。

※水分補給等をしている最中は上記貼紙を救急車内の見える場所に掲示いたします。

☆問い合わせ先☆
富士五湖消防本部　救急課
電話　0555-22-4430（直通）

【口頭指導のご協力について】

口頭指導は、危機的状況に陥った傷病者のそばに居合わせた人から情報を聴取し、状況に適した応急手当を指示して実行してもらうことにより救命効果の向上を図るために実施しています。

突然の状況で大変かと思いますが、指令センター職員へのご協力をお願いいたします。

【iPhone・Apple watch利用者の方へ】

【住宅用火災警報器を設置しましょう】

平成 23 年から「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。富士五湖地域の設置(率)状況は 78%(令和 3 年度)です。

住宅火災による死者は、年間約 1,000 人にも上り、そのほとんどが**逃げ遅れ**によるものです。

安全な生活を送るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

【住宅用警報器を設置されている皆様にお願い】

定期的な点検をお願いするとともに、設置から **10 年経過**していましたら交換をお願いいたします。

※住宅用火災警報器の詳しい内容は、富士五湖消防本部ホームページもしくは下記 QR コードからご覧ください。

住宅用火災警報器の詳細 QR コード

【富士五湖まちかど救急ステーションの募集】

富士五湖消防本部では、１分１秒を争う住民の命を守るために**「富士五湖まちかど救急ステーション」**標章制度を運用し、コンビニや一般企業などの施設のご協力のもと普及をしています。
住民のためにＡＥＤによって救命できる体制へのご支援、ご協力をお願いいたします。

詳しい内容は、富士五湖消防本部　救急課
（0555-22-4430）までご連絡ください。

救急ステーション MAP QR コード

大事な命を守る！

緊急時には、富士五湖消防本部ホームページまたはＣＡＴＶ富士五湖データ放送 救急医療情報の富士五湖まちかど救急ステーションQRコードを活用してMAP をご覧ください。

【救急車の適正利用にご協力ください】

軽い症状でも救急車の利用する人が増えています。

当消防本部の救急車は 6 台です。近く消防署から救急車が出場している場合は、遠くからの救急車が出場することとなります。

事故による大けがの人や、心筋梗塞や脳卒中などで緊急に病院へ搬送しなければならない場合に遅れてしまいます。

【消防隊が救急現場に行くことがあります】

PA 連携

救急現場で救急隊の補助や現場近くの救急隊が出場していて、別の救急隊よりも先行して現場に向かい応急手当(PA 連携:Pumper, Ambulance や RA 連携:Rescue, Ambulance)をする活動をしています。サイレン等でご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

【消防車等のサイレン音について】

指揮車、消防車、救助工作車、はしご車が緊急出場するときのサイレン音

火災出場するときは…

ウーカンカンカン　ウーカンカンカン

火災以外で出場するときは…

ウー　ウー

サイレンの音が聞こえたら、音で、どのような出場をしているか聞き分けていただけます。

サイレンは緊急車として道路を走行する場合は、①サイレンを鳴らす。②赤色の警告灯を点灯させる。ということが法律で定められています。（道路交通法第39条～41条の2、道路交通法施行令第13条、第14条）また、サイレンの音量も法律で定められています。救急車や消防車が赤信号でも一時停止をして安全を確認してから進み、ほかの車両を追い越して災害現場に急行することができるのも、2つの要件を満たしているからです。

私たち消防は地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【119番の適正利用のお願い】

119番は火災、救急車の要請時における緊急回線です。回線の数には限りがあります。病院の問い合わせや、間違いといった通報が全体の16%にも及んでいます。

緊急でない内容の対応をしていたために、「**救急車が必要なのに電話がつながらなかった。**」などという事がおこります。みなさんのご協力をお願いします。

※緊急時には迷わず119番通報を！！

【救急車が出発するまでのお願い】

救急隊は現場を出発するまでに、救急車を要請した状況や症状の確認、傷病者の観察・処置をした内容を病院へ連絡をしています。また、症状や観察の結果、病歴、掛かり付け病院、出動場所の位置などを考慮して搬送先病院を選定します。病院への連絡は、救急隊だけでなく消防本部の指令センターと協力しながら行っています。

病院でもすべての症状に対応出来るわけではありません。救急隊は、病院の受入れ情報をもとに近隣の受入れ先を探しますが、特に夜間、休日などは救急診療に限られるため、病院がひっ迫している状況などにより、病院への依頼回数が多くなることで、現場への滞在時間が長引くことがあります。また、医師の判断によっては救急車ではなく、家族等により自家用車で来るよう指示がある場合があります。

限られた医療資源を守るためにも救急医療の適正利用にご協力をお願いします

【お知らせ】

【富士五湖消防本部職員の募集について】

【クーリングシェルターとしてご利用ください】

当消防本部の１階玄関ホールもクーリングシェルターとして月曜から金曜の８時30分から17時まで開放しています。

暑いなと思ったら遠慮なくご活用ください。

【救急関係書類の電子メール申請】

電子メールでの申請手順

受講希望日や講師派遣依頼希望日が決定したら
担当する部署へ電話連絡

↓

電話にて担当者と打ち合わせ
日時等が決定後申請書作成

↓

担当する消防本部又は消防署に
電子メールにて申請書を送付

電子メール申請可能書類
- 応急手当普及講習受講申請書
- 講師派遣申請書
- 訓練用資器材借用申請書
- 救急搬送証明申請書

「申請様式及び添付書類」
- QRコード若しくはURLからアクセスしてください。
（富士五湖消防本部ホームページ⇒申請届出書⇒電子申請⇒救急関係）

「電子メール申請上の注意点」
- 電子メールでの申請を行う場合は、**必ず電話にて受講や講師派遣等が可能であることを確認後の実施**としてください。
- 電子メールの申請の件名に「事業所名又は受講者名」及び「届出名」を記載する。
【例】「○○株式会社 又は 消防太郎　応急手当普及講習受講申請書」
- 電子メール申請の場合は、控え[副本]の返却は行いません。
- 土日祝日に申請された場合は、翌開庁日に受付を行います。

「お問い合わせ先及び電子メール申請先」

・[応急手当普及講習受講申請（本部定期講習）]

富士五湖消防本部救急課　富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-22-4430　FAX：0555-22-8538
申請アドレス： fg-toukei@mfi.or.jp

・[講師派遣申請・訓練用資器材借用申請・救急搬送証明申請]

富士吉田消防署　富士吉田市松山5丁目10番13号
TEL：0555-23-0119　FAX：0555-24-6800
申請アドレス： yoshidasho@mfi.or.jp

河口湖消防署　富士河口湖町船津1745番地
TEL：0555-72-0119　FAX：0555-72-3730
申請アドレス： kawaguchi2@mfi.or.jp

応急手当普及講習受講申請書もメールで送れるよ。

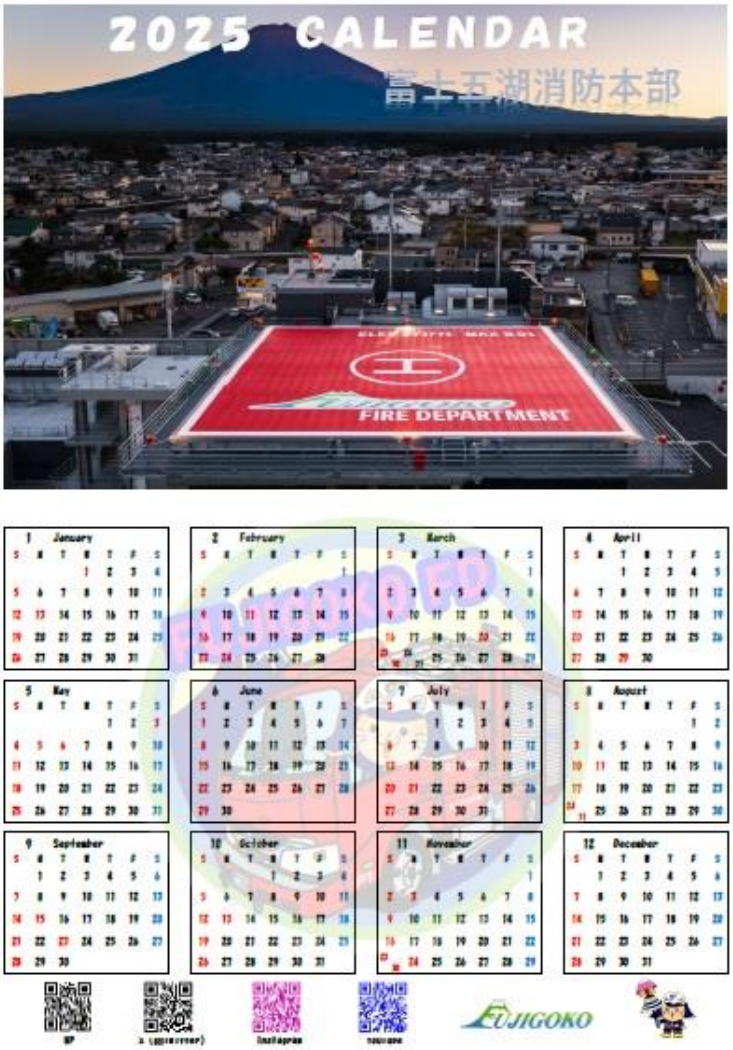
【富士五湖消防本部情報発信サービス】

閲覧していただくとともに、フォロー・登録等をよろしくお願いいたします。

【富士五湖広域行政事務組合 広報誌 「広報 富士五湖」】

【LINE スタンプ】

【富士五湖消防本部カレンダー2025】



当消防本部のカレンダーを作成しました。
ホームページにてダウンロードできます。
ぜひ、ご活用ください。

【富士五湖消防本部ホームページ QR コード】

FujigkoF.D HP

【FM ふじやまでの広報活動】

毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを FM ふじやまさんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎月第３金曜日。１３時００分頃から FM ふじやまラジオでの広報です。

☆消防に関する広報

１）今月の火災原因、救助内容、救急内容

２）火災、救助、救急の予防を促す

３）消防の各種イベントのお知らせ

４）その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅火災用警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【CATV 富士五湖での広報活動】

毎月富士五湖消防本部の出場状況やイベントを CATV 富士五湖さんのご協力のもと、お知らせいたします。

毎週、日曜日 16 時 30 分～・22 時 30 分～

CATV 富士五湖の 10ch「ミライちゃんからのお知らせ（富士五湖消防本部）」という番組で放映（約５分）。（まちの話題【11ch】でも不定期に放送）

☆消防に関する広報

１）今月の火災・救助・救急件数

２）今月の火災原因、救助内容、救急内容

３）火災、救助、救急の予防を促す

４）消防の各種イベントのお知らせ

５）その他（消防署の仕事、消火器の説明、住宅用火災警報器の説明、初期消火の仕方、女性消防士の紹介、救急救命士の役割、普通救命講習会の開催、心肺蘇生法や AED の取り扱い説明など）

【富士五湖消防本部の出場件数（令和７年７月２５日現在）】

火災	２６件
救急	３，１５４件
救助	８０件

《速報値》

【富士五湖消防本部の年間出場件数（令和６年）】

火災	２８件
救急	５，７０８件
救助	１２９件

《確定値》

第１８号は６月，７月の行事、山梨県消防救助技術訓練大会の結果、マスコットキャラクター「ミライちゃん」のお披露目、当消防本部の「お願い」と「お知らせ」をご紹介しました。

第１９号（８月，９月）も富士五湖消防本部の行事を中心に、盛りだくさんでお伝えします。お楽しみに。

広報室長

富士五湖消防本部　情報発信サービス一覧

https://www.mfi.or.jp/~fg-kanrika/

HomePage

Twitter

https://twitter.com/FujigokoFD

https://www.instagram.com/fujigokofd_119/

Instagram

YouTube

https://www.youtube.com/@fujigoko.F.D